

第1回 カダバーハンズオン in タイ

日常診療の中で学びたくても、なかなか習得できない手技を、2日間みっちりソフトカダバーで練習するハンズオンセミナーです。

【日 時】

平成29年3月9日(木) 10日(金) 11日(土) 12日(日)

【場 所】 Bangkok, Thailand

Chulalongkorn University

Chula soft cadaver surgical training center

【募集人数】15名 【講師】6名

【受講料】7万円(旅費・宿泊費は別途各自でお願いします)

【募集期間】平成28年9月15日(木)～9月22日(土)

※研究会HP (<http://www.jpccit.jp/>)にて募集

※定員となり次第、締め切らせていただきます。ご了承ください。

<企画代表> 安部 洋一郎 NTT東日本関東病院 ペインクリニック科部長

<事務担当> 西山 隆久 東京医科大学 麻酔科分野 臨床講師



ハンズオンプログラム

<1日目> 3月9日(木) 夕方

●オープニングセミナー

<2日目> 3月10日(金) 8:00～16:00

●ハンズオン Aブース 「椎間板：Disc-FX」

●ハンズオン Bブース 「脊柱管内治療：パドル型SCS」

<3日目> 3月11日(土) 8:00～16:00

●ハンズオン Aブース X線透視下神経ブロック、インターベンショナル治療

●ハンズオン Bブース 1日目の再チャレンジコース：Disc-FX、パドル型SCS

<4日目> 3月12日(日) フリートーキング



企画代表 安部 洋一郎 医師からのメッセージ

先日スペインバルセロナにおけるカダバー研修会に参加する機会がありました。スペイン各地だけでなく、ポーランドやデンマーク、遠くはコロンビアからも研修を受けに脳外科医、麻酔科医が集っておりました。超音波ガイド下、レントゲン透視下神経ブロックのほか、椎体形成術、DRG刺激、骨盤内刺激、エピソードコピー、椎間板治療、黄色靭帯切除法など多彩で日本でのこの分野の治療がいかに海外に比べ、非力かを実感いたしました。このたび、複数の企業の協賛でタイ国においてインターベンショナル治療のトレーニングが開催できることに感謝と同時にこれらの治療の重要性を感じております。一人でも多くのペインクリニックに新たな治療法を研修して頂き、今後と痛み治療に役立てていただければと思っております。

日本ペインクリニック・インターベンショナル治療研究会

【共催】(代表世話人 大瀬戸 清茂、事務局長 伊達 久)

NPO法人ペインクリニック普及協会

(代表理事 宮崎 東洋、事務局長 村井 邦彦)